

月間報告書 2022年9月分

学籍番号 留学先 ドレスデン工科大学
氏名 留学期間 2022/09/20~2023/09/19
年次 4年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	TUDIAS Sommerkurs	ドイツ語夏季準備コース	3375	授業

II. 授業内容

No. 1

私はサマーコースに3週間通いました。

初日に一時間半ほどレベル分けテストを受けました。文法や語彙を問う空欄補充問題と、簡単な自己紹介やどうやってドレスデンに来たかなどのエッセイ問題が出ました。

このサマーコースでは3つのコースにレベル分けされ、私は真ん中のA2+クラスになりました。

授業内容は配られた教科書の問題をみんなで解いたり先生が挙げたテーマについてみんなでディスカッションするというものでした。会話よりは文法のほうに焦点を当てた授業でした。私はドイツに来る直前に大学でGoetheB1を受けて合格していたのですが、周りのクラスメイトの語彙力に圧倒されました。特にヨーロッパから来たクラスメイト達は文法は苦手だけど単語を並べてスラスラ話すので会話についていくのが少し大変でした。私も語彙力をもっと増やさないといけないと痛感しました。

このコースには週に3回ほど放課後にAlt Stadt tour など無料でイベントを開いてくれます。クラスメイト達と仲を深めることができるいい機会だと思います。

III. 生活編

1. 入寮

日にちと時間が指定されているので遅れないようにいくこと。自分の寮に行く前にStudentwerk(すべての寮を管轄しているオフィス)に行き賃貸契約・9月の寮費を払います。そこから自分の寮に行き管理者に鍵や寮についての説明書などの紙をもらいます。

ドイツの銀行口座ができ次第Studentwerkに自分の口座番号などを伝え、10月から自動的に家賃を引き落とししてもらいます。

私は当初1人アパートを申請していたのですが通らず8人WGになりました。4人で洗面所・シャワー・キッチンを共有します。少しストレスに感じる時もありますが、みんないい人たちがいろいろな国の料理を食べられるのが楽しいです。

2. 住民登録

ドレスデンのサイトで事前に住民登録の予約を取って指定された日時に行きます。ビザをもっていないことを言われたのでこれからドイツで取得するという事を説明しなければなりません。少し緊張しましたが無事取得できました。

場所: Bürgerbüro Altstadt

持ち物: パスポート、賃貸契約書、入学許可書

3. 銀行

※ドイツに留学するには閉鎖口座とドイツの現地口座の2種類が必要です。閉鎖口座を現地口座に結び付けてお金を引き出す必要があります。

【閉鎖口座】

Expatrioでオンライン開設をしました。滞在月×861€分のお金を一度に閉鎖口座に入れます。この残高証明がビザ申請に必要になります。自分の寮の住所がわかり次第、日本で口座開設・送金してドイツ到着後に住民登録書をアップロードしてアクティベートします。

【現地口座】

Commerzbankで開設しました。日本でオンライン開設をしてドイツ到着後に直接支店に行きアクティベートを行いました。ここでもビザを持っていないと聞かれました。。。ドイツでもビザは取得可能ですが、時間があるなら日本で申請するのが無難だと思います。アクティベート後1週間後PINコードやカードがポストに届きました。

持ち物: オンライン申請書(日本でコピー)、パスポート、住民登録書、入学許可書

4. 保険

AOK Plusで申請しました。日本でオンライン申請していたのですがうまくいかず、ドイツで1からの申請になりました。オフィスに直接メールを送ったところ申請書が送られてきてそれに記入後、郵送で写真も送りました。2週間後にカードが届きました。思ったよりも時間がかかってしまいました。

必要なもの: パスポート、入学許可証、住民票、銀行口座、証明写真

5. 携帯・インターネット

日本で一カ月分のSIMカードを購入し持って行ったのですが機能せず。。。LIDL(スーパー)でSIMカードを購入しました。アクティベートにはビデオ通話が必要だったので唯一いたドイツ人の友達に助けられました。ドイツ語に自信がない場合は現地の携帯ショップに直接行ってアクティベートしてもらおうのがいいと思います。

寮のインターネットを使用するには月額料金が発生します。ドイツの現地口座を取得後サイトで引き落としの登録をします。詳しい説明は入寮時に説明の紙がもらえます。WI-FIはルーターを買いました。私は後から来たルームメイトとWI-FIと料金もシェアしています。

6. ビザ

現地の保険取得に時間がかかったため今月は申請できませんでした。申請出来次第報告します。

私は今回の留学が初海外で飛行機も初めて乗ってきました。行く前は怖くて仕方がなかったけど、今月は私にとって新しいことだらけでとても充実していました。日本にいたときから2年ほど連絡を取っていた唯一のドイツ人の友達と会うことができ、直接お礼を言えたことが一番うれしかった出来事です。寮では英語でルームメイトと会話しているので段々自分の言いたいことがスラスラ言えるようになってきてとても楽しいです。10月から大学が始まるのでドイツ語も頑張っていきたいです。

月間報告書 2022年10月分

学籍番号 留学先 ドレスデン工科大学
 氏名 留学期間 2022/09/20～2023/09/19
 年次 4年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Grundlagen der neueren deutschen Literaturwissenschaft	現代ドイツ文学の基礎	270	授業
2	Einführung in die germanistische Sprachwissenschaft	ドイツ語学基礎	540	授業
3	Deutsch B1.1	ドイツ語 B1.1	360	授業
4	Vorlesung im Basismodul Einführung in das Fach Deutsch als Fremd- und Zweitsprache	基本モジュール・外国語および第2言語としてのドイツ語	270	授業
5	Englisch A2+	英語A2+	180	授業

II. 授業内容

No. 1

ドレスデン工科大学では1つのモジュールにつき4段階に授業がわかれています。

Vorlesung(講義)→大教室で先生の説明を聞く → Übung(練習)→講義で習った内容を少人数で復習する

→ Tutorium(チュートリアル)→問題をさらに掘り下げて試験対策をする → Seminar(セミナー)→教授と一緒に研究したりエッセイを書く

私は講義形式 (Vorlesung) の授業をとりました。大講義室で200人くらいの生徒さんがいます。

事前に学校のサイト→Opalから講義範囲の教科書とpower point をダウンロードして一通り読んでから講義に参加しています。

今月は文学の前段階の詩について勉強しました。

すべての授業に当てはまるのですが、講義の間は先生が何を言っているのかあまり聞き取れないのが現実です。講義の前と講義の後で自分なりに日本語訳をしたりまとめたりして理解しています。

出席確認は先生が用意くださった紙に毎回サインを貰っています。

No. 2

このクラスはオンラインでVorlesungの授業 (90分) を受けて、教室でÜbungの授業を受けます。

日本でドイツ語学の授業を受けていたけれどもあまり理解できなかったのが不安で仕方ないです。

この授業が一番理解に時間がかかるし準備が大変です。日本から授業で使っていたプリントを持って来ました。何とかついていけるように頑張りたいです。

今月は記号論と音声学・音韻論を習いました。

Übungクラスは生徒と先生の距離が近いので、生徒がたくさん質問をしていて圧倒されています。先生のドイツ語はちゃんとドイツ語に聞こえるのに、他の生徒さんの質問は早すぎて全く単語として聞こえてこないのがショックでした。

この授業は先生が授業中に出席の紙を回してくれるのでそれにチェックをつけています。

No. 3

語学コースは一週間遅れて始まりました。

語学コースは履修登録開始時間がきっちり決められていて、開始と同時に登録しました。特にB1クラスは少なくて争奪戦だったので履修登録時に気を付けるようにしたほうがいいと思います。クラスを受講する前に語学テスト(虫食い)を受けてその結果や自分の持っているGoetheの証明書を初回の授業で提出します。

週に二回あり、私のクラスは2コマ連続であるので少し疲れますが先生がとても面白くて毎回とても楽しいです。B1のクラスになるとスラスラ話せる人がたくさんいるので毎週私ももっと頑張らないといけないと焦っています。。。

今月は自己紹介や日常生活で使う会話、食習慣について勉強しました。

No. 4

このクラスも大教室で行われる講義式の授業です。150人以上は教室の中にいるのに、たくさん生徒さんが質問などをたくさん教授に投げかけています。この授業は当日にならないとPower pointが手に入らないので授業前に予習できず、講義中は理解のできなさに悲しくなります。

今月はドイツ人が学校教育で学ぶ”科目としてのドイツ語”と外国人が”第二外国語として学ぶドイツ語”との違いや過去のドイツ政府による移民のためのドイツ語教育について勉強しました。この講義は私にとって一番面白い内容の授業なので少しでも多く理解できるように頑張りたいです。

No. 5

ドイツ語だけでなく英語ももっと話せるようになりたいと英語の授業も取ることにしました。

今まで英検2級とTOEICしか受けたことがなく正確なレベルが分からなかったためA2+から始めることにしました。

少し簡単だなと感じましたが、10人しかいないので発言する機会が多くいいSpeakingの練習になっています。

夏学期はもう少し上のレベルに挑戦したいと思います。

今月は自己紹介、自身の国の文化や習慣についてやりました。

III. 生活編

1. VISA

月間報告書 2022年10月分

学籍番号

留学先 ドレスデン工科大学

氏名

留学期間 2022/09/20～2023/09/19

年次 4年次

留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

ドレスデンのサイトにある外国人課にメールをして予約を取りました。メールを送ってから返信が来て指定された日時に住民登録を行った場所と同じ建物に行きます。メールを送ってから行くまで3週間くらいかかったので、なるべく早めに行動することをお勧めします。必要書類を提出して同じ建物内にあるKasseで仮ビザと本ビザ代を払いました。ドイツに来た目的とどれくらい滞在するかをドイツ語で聞かれました。特に困ることはなく仮ビザをもらえました。12月にもう一度オフィスに来るように言われたので、おそらくその時に本ビザを受け取るのだと思います。受け取り次第また書きます。

持ち物

※予約確認のメールに必要な書類が書いてあるのでそれをよく読むこと

- ・オンライン申請書のコピー（予約確認のメールにリンクがあります。）
- ・パスポート
- ・住民登録書
- ・入学許可書
- ・入学証明書（Immatrikulation）←これは9月のinfomation dayの日にもらえました
- ・閉鎖口座の残高証明
- ・ドイツの健康保険証（私はカードとカードのついていた台紙を提出しました）
- ・賃貸契約書
- ・証明写真
- ・現金またはカード 113€

2. 生活

今月は大学が始まる前にドイツ人の友達と一週間ロードトリップに行ってドイツ国内のいろいろな街を見てきました。教会や建物、食事新しい発見ばかりでとても楽しかったです。大学が始まってからは同じ留学生の子たちと近くの町を回ったりご飯を一緒に食べたりしています。

大学の授業でショックだったのは生徒さんの質問内容が全くドイツ語として聞こえてこなかったことです。先生は割とはっきり話すのでドイツ語の単語として聞こえるのですが、生徒の質問になると早くで音がつながって聞こえるので単語の音すら聞き取れないことが多いです。大学内ではまだ留学生の友達としか話す機会がないのもっとドイツ人の友だちを作りたいと思います。

月間報告書 2022年11月分

学籍番号 留学先 ドレスデン工科大学
 氏名 留学期間 2022/09/20～2023/09/19
 年次 4年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Grundlagen der neueren deutschen Literaturwissenschaft	現代ドイツ文学の基礎	360	授業
2	Einführung in die germanistische Sprachwissenschaft	ドイツ語学基礎	720	授業
3	Deutsch B1.1	ドイツ語 B1.1	720	授業
4	Vorlesung in Basismodul Einführung in das Fach Deutsch als Fremd- und Zweitsprache	基本モジュール・外国語および第2言語としてのドイツ語	360	授業
5	Englisch A2+	英語 A2+	360	授業

II. 授業内容

No. 1

今月はメディア文学とドラマのジャンル・概念・歴史について学びました。

現代メディアとは幅広い意味を持っているけれど掘り下げていくと「文字」がメディアの原点であり、文学を通してメディアはどのように発達してきたかを勉強しました。またドラマの歴史では18世紀における劇作家の誕生についてや劇をみることができる人、理解できる人を通して社会的階級の仕組みが見て取れるのも面白いと思いました。

No. 2

今月は形態論・意味論を勉強しました。まだドイツ語では理解できないので日本語で調べてノートをとっています。

形態論はドイツ語の文法を習っているのになんとなく理解しやすかったです。意味論は生成文法の話がとても興味深かったです。

自分の言語学習にとっても役に立っているので頑張ってついていきたいです。

No. 3

今月は職業をテーマに勉強しました。

メールの書き方や、将来職に就いた時にどんなことを重視したいか(給料、労働時間など)自分の国の労働環境についてディスカッションをしました。

他のクラスメイトと意見交換する場面が多いので毎回うまく言えなくて悲しい思いをしています。

ドイツ語もまだまだけど、テーマについて自分の意見を持っていないことがさらに追い打ちをかけていると思いました。他のクラスメイトは自分の意見を持っていてそれをドイツ語で話そうとしているのに対して私は自分の意見から考えていることが大きな違いだと思いました。

もっとドイツ語でニュースや簡単な記事を読んだりする機会を増やしていきたいです。

No. 4

今月は先生の会議で2回しかありませんでした。

言語習得について勉強しました。移民が増え始めたころから始まった言語教育においてどのようなアプローチがより効率的に早くドイツ語を習得できるのか。それぞれの文化を考慮した言語教育をどのように行っていくのかを習いました。

No. 5

時制と副詞をテーマに勉強しました。

どんどん人数が減って5人で毎回授業を受けています。

アットホームな雰囲気たくさん話して毎回楽しく授業を受けています。

III. 生活編

今月中旬からクリスマスマーケットが始まってドレスデンはもちろん他の町にも行ってきました。

とても綺麗で感動しました。食べ物がおいしすぎてつつい毎回食べ過ぎてしまいます。。。

友達のお母さんの誕生日パーティーにも参加してきました。お母さん手作りのケーキを食べたり、みんなで4曲くらいのパースデーソングを歌っていたのがとても印象的でした。私以外全員ドイツ人だったので緊張しましたがみんな優しく、ドイツの文化や習慣についてもたくさん教えてくれたのでとても楽しかったです。

12月はクリスマス本番なのでそれまで授業を頑張ってクリスマスを思いっきり楽しみたいです！

月間報告書 2022年12月分

学籍番号 留学先 ドレスデン工科大学
 氏名 留学期間 2022/09/20～2023/09/19
 年次 4年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Grundlagen der neueren deutschen Literaturwissenschaft	現代ドイツ文学の基礎	180	授業
2	Einführung in die germanistische Sprachwissenschaft	ドイツ語学基礎	540	授業
3	Deutsch B1.1	ドイツ語B1.1	540	授業
4	Vorlesung im Basismodul Einführung in das Fach Deutsch als Fremd- und Zweitsprache	基本モジュール・外国語および第2言語としてのドイツ語	270	授業
5	Englisch A2+	英語A2+	270	授業

II. 授業内容

No. 1

今月は歌詞の定義について、叙事詩・抒情詩・ドラマの定義について勉強しました。これらのジャンルは定義づけが難しく、古代の詩学ではこれらのジャンルは認識されておらず近代に入ってから概念であるそうです。歌詞の定義についてはディーターランピングの「歌詞は詩のスピーチである」という言葉が印象に残っています。

No. 2

今月は意味論と語用論を勉強しました。この2つの分野は同じ意味を扱う分野であるけれど、言語そのものが持っている意味を扱う意味論と言語が実際に使用されることで生じる意味を対象にした語用論には明確に違いがあるということが強調して言われました。意味論にもフレーム意味論や概念意味論など様々な種類に分類されているので理解するのが難しかったです。

No. 3

今月は学習と就職をテーマに勉強しました。みんなで今勉強している分野をどう仕事に生かすのかをディスカッションしたりこの先何かほかに学びたい事があるのかを話し合ったりしました。就職の応募の手紙の書き方も学びました。就職がトピックだったので他のクラスメイトの目標ややりたいことがたくさん聞けて良かったです。相変わらずみんな積極的で発言を沢山するのでもっと頑張りたいです。

No. 4

今月はドイツ語の歴史や異なるドイツ語をどのように教えていくのかというテーマで勉強しました。このテーマはドイツ語学で学習したものも含まれていました。ドイツ語はスイス・オーストリアでも話されておりどのドイツ語を学校で受け入れるのかという議論を掘り下げていきました。スイスではほぼすべての状況で方言が話されており、語学学校で標準ドイツ語を教えるのは良いことなのかなど教授から生徒への質問がたくさんありました。

No. 5

比較級、動名詞の復習をしました。夢にまつわる記事を読み意見交換をしたり、クリスマスが近かったので各国のクリスマスの習慣や予定などを話しました。先生がたくさん単語当てゲームなどのアクティビティをやってくださって楽しく授業を受けています。

III. 生活編

・ピザ

今月末にメールで指定された日に外国人局に行きピザを受け取りました。ピザの支払いなども前回済ませていたので注意事項を説明されてカードをもらうだけでした。留学に必要な手続きが無事終わったので安心しました。

今月はドレスデン・ライプツィヒ・カッセルのクリスマスマーケットに行きました。カッセルのクリスマスマーケットはサンタがそりに乗って上空を飛ばす演出がされていてとてもおもしろかったです。クリスマス、新年は友達がお家に招待してくれました。クリスマス当日はみんなでドイツ料理を食べたりドイツ版シンデレラを見たり、クリスマスソングをみんなで歌ったりしました。本場のクリスマスを存分に味わえてワクワクが止まらない1か月でした。大みそかはラクレットがドイツの風習？らしくみんなでそれぞれ自分好みのラクレットをつくって食べました。そして新年と同時に花火がたくさん打ち上げられるのをペランダから見ました。日本とは違って小さい花火があちこちで打ち上げられるので外に出るのは少し怖かったです。来月からテスト準備が始まるので勉強も頑張りたいです。

月間報告書 2023年1月分

学籍番号

留学先 ドレスデン工科大学

氏名

留学期間 2022/09/20～2023/09/19

年次 4年次

留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Grundlagen der neueren deutschen Literaturwissenschaft	現代ドイツ文学の基礎	360	授業
2	Einführung in die germanistische Sprachwissenschaft	ドイツ語学基礎	720	授業
3	Deutsch B1.1	ドイツ語 B1.1	810	授業
4	Vorlesung in Basismodul Einführung in das Fach Deutsch als Fremd- und Zweitsprache	基本モジュール・外国語および第2言語としてのドイツ語	360	授業
5	Englisch A2+	英語A2+	360	授業

II. 授業内容

No. 1

今月は叙情詩の続きで修辞学に焦点を当てたトピックと作家と文芸学者の活動について、そして文学がどのように文化とかかわっているのかというトピックを勉強しました。最後の週はテスト対策をしました。

出席証明書は先生に毎回の授業でもらっていたサインの紙をメールを送って後日取りに行きました。

No. 2

古高ドイツ語、中高ドイツ語、初期新高ドイツ語について勉強しました。理解するのが難しかったけれど、ドイツ語の歴史をより深く知ることができたので興味深かったです。

No. 3

受け身や前置詞の使い分け、再帰動詞の復習をしました。

まだまだ前置詞の使い分けが苦手な先生にもよく注意されるので慣れるように頑張ります...

最後の週はテスト対策の復習を沢山しました。この授業の先生はとてもフレンドリーですごく楽しい先生なので来学期もこの先生の授業をとりたいです！！

No. 4

言語形成について勉強しました。先生が生徒に教える時に生徒一人一人の文化や背景を尊重する授業を考えていくべきであり、そのためにはどのような授業を作ったらいいのかみんなで議論しました。また、言語教育は統合政策を目的としたものであり同化とは違うということなども興味のあるトピックでした。

No. 5

今月はテスト対策でリーディングを沢山しました。このクラスは少人数で良かったけれど、文法などはすでに知っているものばかりだったので来学期はもっと上のレベルを受講しようと思います。特にスピーキングを頑張りたいです。

III. 生活編

新年から1週間オーストリアへスキー旅行に行きました。10年ぶりのスキーは楽しいより辛いの方が大きかったです。そりが一番楽しかったです！

周りにはスキースクールのグループが大勢いてほとんどが小学生低学年の子たちで、私より何倍も滑っていて余計に悲しくなりました。

2月はテストが終わったらパリに行く予定なのでそれまで勉強頑張りたいです。

月間報告書 2023年2月分

学籍番号

留学先 ドレスデン工科大学

氏名

留学期間 2022/09/20～2023/09/19

年次 4年次

留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Deutsch B1.1	ドイツ語 B1.1	90	授業
2	Englisch A2+	英語 A2+	90	授業

II. 授業内容

No.1

2月はテストのみでした。90分間のテストでそのうち20分がリスニングテストでした。文法パートは満点でしたが、リスニングとリーディングはボロボロでした。。。

語彙力がまだまだ足りていないと実感したテストでした。来学期はB1+の授業を取るつもりなので復習を頑張りたいです。

No.2

英語のクラスもテストのみでした。リスニングとリーディング、文法問題が少しありました。英語のテストはドイツ語に比べてとても簡単でした。来学期にどれくらいのレベルを取ればいいのかまだ悩んでいます。

III. 生活編

春休みが始まって2月後半に1週間パリに行きました。エッフェル塔以外ほぼ全ての博物館や施設が学生証を見せるとタダになったので留学中に行ってよかったなと思いました。自分の想像していたパリと実際見たパリはとても違って、様々な人種の人が入り混じっていて場所ごとにそれぞれの国の小さな街を作っていて文化の違いが見えて面白かったです。ドイツと違って移民の人たちの統合がうまくいっていない印象でした。1週間は長いと最初は思っていたのですが、文化の面を深く知れたのでよかったです。来月も旅をする予定なので楽しみです。

月間報告書 2023年3月分

学籍番号	留学先	ドレスデン工科大学
氏名	留学期間	2022/09/20～2023/09/19
年次 4年次	留学区分	派遣留学

I. 受講時間数

3月の教育編は入力がありません

II. 授業内容

3月の教育編は入力がありません

III. 生活編

今月は春休みだったのでイタリアに1週間弱旅行に行きました。ベニス、ローマ、フィレンツェを電車で回りました。Interrail Passというヨーロッパの住民票を持っている人のみが買える電車の周遊券を使いました。夜行列車で12時間かかりましたが、お得に電車に乗れたのでとてもおすすめです。フランス同様ゆっくり色々な場所を見ることができて楽しかったです。ムラノというガラス細工の有名な島に行きました。アクセサリーを見るのが好きなのでたくさん買ってしまいました。勉強面ではTOEICの単語とGoethe B2の試験勉強をしています。

四月からは夏学期が始まるので残り半年頑張りたいです！

月間報告書 2023年4月分

学籍番号 留学先 ドレスデン工科大学
 氏名 留学期間 2022/09/20～2023/09/19
 年次 4年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Einführung DaF/DaZ	外国語/第2言語としてのドイツ語入門	540	授業
2	English B2	英語 B2	270	授業
3	Deutsch B1+	ドイツ語 B1+	540	授業

II. 授業内容

No. 1

前学期取っていた「Vorlesung DaF/DaZ」をより深く掘り下げた授業です。週2回授業があります。一回目の授業でその週のテーマが大きく説明された後で二回目に違う教授がそのテーマについて細かく説明、みんなで課題に取り組みます。前学期にやった内容と似ているのですが、教授が違うので話の内容や視点もまた違って面白いです。毎回授業内容に追いつくのが大変ですが興味のある分野なので、家に帰ってからノートにまとめたりしています。毎回40枚以上パワポがあるのでリーディングが大変です。

今月はDaF/DaZの起源、定義についてや移民の人々の話す言語について学習しました。

No. 2

レベルに関して友達や先生に相談したところ、B2に行った方がいいとアドバイスももらったのでB2を受講することにしました。このコースは半分がドイツ人の生徒でクラスも前学期と違って20人近くいるのでグループワークがメインです。前学期とレベルが全然違うので最初は大丈夫かなと思ったのですが、何とかついていけてます。B2からは日常生活で使う単語というよりはもう1段階上の専門用語・アカデミック英語になるのでとてもいい練習になってます。

英語は授業以外に自己学習でTOEIC単語とTED-Edの動画を見てリーディング、リスニングの練習・語彙をしています。TED-EdはYoutubeなどで無料で見れるし、色々なトピックがあるので大学入学時からずっと使っているおすすめのサイトです。

No. 3

前学期よりももう1つ上のレベルの授業です。前回と引き続き同じ先生でした。

この授業以外にももう1つ週2のB1のコースをとっていたのですが、3週目にドイツ語コースを2個履修することはできないと言われてしまいキャンセルしました。

留学が終わってしまう焦りで授業が始まってから必死でやっているのに、毎回毎回知らない単語がたくさん出てくる・ディベートなどで発言できずに毎回悔しい思いをしています。特にディベートは社会のために統計学は必要かどうかなど、日本語でも言えないような内容が出てきます。本当に難しいです。

自分のドイツ語が全然伸びてない気がして先週は授業中に心が折れそうになりました。。。帰国後の9月にB2のテストを受けたいのでそれを目標に頑張りたいです。

授業以外の勉強はDWのTOP-Themaが新しいのが更新され次第読むようにしています。

○夏学期の授業選択について

夏学期は専門科目を1つ(週2)だけ取ることになりました。春学期はドイツ語学や文学をとったのですが、途中でついていけなくなったり結局翻訳して日本語で理解していたので今学期は本当に興味があったDaF/DaZだけをとりました。前学期は自分のB1レベルでは理解・翻訳だけで結構な時間を使ってしまっていたので、今学期はもっと自分のドイツ語力を上げたいと思いあまり興味のないものは取りませんでした。その代わりにDaF/DaZの授業ではパワポを読んで分からない単語を全部書き出してなるべく覚えるようにしています。授業で扱うテーマは似ているので3週目以降パワポが少しづつですが読めるようになってきている気がします。

III. 生活編

4月は連休がたくさんありました。イースターは友達の家で過ごしました。友達の家みんなでエッグハンティングしたり白いアスパラガスを食べて本場のイースターを体験できました。初めてアーチェリーにも挑戦しました。山の中に30コースあって動物の模型を狙って撃ちます。山の中をぐるぐる回らないといけなかったのが、アーチェリーよりもどちらかと言えば登山がメインみたいになってました(笑)勉強面で落ち込むことも多かったので、初めての経験がたくさんできていい休暇でした!

月間報告書 2023年5月分

学籍番号

留学先 ドレスデン工科大学

氏名

留学期間 2022/09/20～2023/09/19

年次 4年次

留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Einführung DaF/DaZ	外国語/第2言語としてのドイツ語入門	720	授業
2	English B2	英語 B2	270	授業
3	Deutsch B1+	ドイツ語 B1+	720	授業

II. 授業内容

No. 1

今月は言語習得について勉強しました。第1言語と第2言語の習得の過程の違い、バイリンガリズムと多言語主義の影響をテーマにみんなでディスカッションをしました。

それぞれ異なる言語を話す学習者がドイツ語を話すときに、どの間違いが多いかなどの説明が興味深かったです。フランス語話者は名詞の性別の間違いが多く、英語話者は語順の間違いが多いなど。どのように人は言語習得をするのか、講義の内容は難しかったですがとても聞いていて面白かったです。

No. 2

今月も旅行をテーマに語彙の強化。旅行に関するテーマでミニプレゼンがありました。そしてケンブリッジ英語検定のリスニングの問題を使ってリスニングの練習をしました。この授業はとても発言する機会が多いので緊張します。回数を重ねることに発言することが怖くなって、緊張であまり英語がスムーズに出てこない状況が多々あります。何とか最後の授業までにこの緊張を克服したいです。

No. 3

今月のテーマは製品と消費そして旅行がテーマでした。みんなで先生が持ってきた古いラジカセを使って広告の動画を作ったり、ホテルのオーバーブッキングのクレーム対応でロールプレイをしました。相変わらずついていくのに必死ですが、テストに向けて頑張りたいです。

III. 生活編

今月はケルンとブレーメンに行ってきました。ケルンではケルン大聖堂・チョコレート博物館・マスタード博物館・香水博物館に行きました。チョコレートミュージアムは本物のチョコがあちこちにあってたくさんチョコをほおぼりながら展示を見ていました。ブレーメンは移民博物館・気象博物館に行きました。移民博物館では体験型になっているのでまるで自分がタイムスリップしたかのようにその当時の船の中がどのような様子であるのか体感できました。移民問題に興味があるのでとても勉強になりました。

月間報告書 2023年6月分

学籍番号

留学先 ドレスデン工科大学

氏名

留学期間 2022/09/20～2023/09/19

年次 4年次

留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Einführung DaF/DaZ	外国語/第2言語としてのドイツ語入門	540	授業
2	English B2	英語 B2	270	授業
3	Deutsch B1+	ドイツ語 B1+	540	授業

II. 授業内容

No. 1

今月の内容は言語習得理論と仮説、DaF/DaZの授業における言語政策をテーマに勉強しました。

言語習得論では先月の内容をさらに掘下げたもので行動主義的言語習得理論や生得的言語習得理論の比較などをしました。

DaF/DaZレッスンの言語政策の授業ではEU諸国が定めている言語のための共通基準枠組みがどのように実際の学校で機能(授業設計やテストの作成基準など)しているのかを習いました。またドイツ国内ではどのような人にどのような授業をするのがよいのかクラスの人たちが積極的に発言していました。

中でも移民の人たちにおける言語コースは統合に向けて重要な場であり、ドイツの法制度、宗教の自由、男女間の平等に対する考え方ドイツで重要な価値感などを教えているという内容がとても興味深かったです。

大講義室で授業を受けているので、未だに生徒さんがマイクなしで発言するときに音が濁って全く聞き取れないのが悲しいです。みんなが発言する場が多いので少しでも聞き取れたらいいのになど毎回残念な気持ちになります。

No. 2

今月は助動詞の言い換えとフレーズ動詞を勉強しました。

授業内では毎回ずっとペアで問題を解いたりディスカッションを沢山するので最近はやが自分から発言することに慣れてきた気がします。

迷信についての話では4という数字は日本では不吉な数字だと話すと、ドイツ人のペアが中国でも同じだね!と教えてくれました。中国も同じだとは知らなかったのがびっくりしました。ドイツでも黒猫は不幸の対象で、特に道路を横切るのを見るのがよくないそうです。

No. 3

今月のテーマはメディア、歴史がテーマでした。文法では過去完了形、Konjunktiv2、前置詞をやりました。

資料を読んでその内容について要約・ディスカッションを沢山しました。ドイツ国内の食料廃棄物のグラフをみて野菜げなぜ一番多く廃棄されているかなどを話し合っ発表したり、日本の歴史上大きな出来事を話したりしました。相変わらずディスカッションは上手くできずにいます。GoetheB2ではペアのディスカッションがあるので今からとても不安です。同じクラスの人たちが言ったことをメモしたりYoutubeで”13 Fragen”というのを見たりしてどんな風に意見を組み立てたらいいのが習っています。

III. 生活編

今月はいかに初めてベルリンに行きました!ドレスデンからフリックスバスで3時間、交通費も安かったです。

Reichtagsgebäudeではドイツの政治における歴史をオーディオガイドでたくさん聞けたので行けて良かったです。アンペルマンショップでもかわいいグッズがたくさんありました。想像していた首都とは違って少し歩くと緑がたくさんあってそれもドイツらしいと感じました。

先月からインド人の友達の荷物を私の部屋で預かっていたら荷物の中の小麦後から虫が大量発生していました。。最近虫が多いなと網戸もせっかく張ったのに、中から虫が来ていたのでは意味がなかったです。食品の預かりには注意です!今度インド料理をお詫びに作ってくれるみたいなので来月はそれを楽しみに頑張りたいと思います。

月間報告書 2023年7月分

学籍番号 留学先 ドレスデン工科大学
 氏名 留学期間 2022/09/20～2023/09/19
 年次 4年次 留学区分 派遣留学

I. 受講時間数

No	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Einführung DaF/DaZ	外国語/第2言語としてのドイツ語入門	720	授業
2	English B2	英語 B2	450	授業
3	Deutsch B1+	ドイツ語 B1+	720	授業

II. 授業内容

No. 1

今月のテーマは言語教育・DaF/DaZにおける将来・テスト対策をしました。

言語教育の内容では、学校の現場で多言語主義をどのように認めて授業内または子供たちの生活の中でどのように取り入れていくのか。多言語環境下で育つ子供の発達について習いました。先月の言語政策に続きとても興味深い内容でした。

この授業では人はどのように言語を学ぶのか、どの方法が一番効率的かなど私自身言語を学ぶ上でいつも考えていたことのヒントをもらえるのでとても受けていて楽しい授業でした。この授業をきっかけに日本語教師としての仕事にも興味を持ちました。

テストは受けませんが、授業の要約を書いたものを8月中旬に教授に提出して受講証明の紙をもらう予定です。

No. 2

今月はテストに向けた文法復習や、スピーキングをひたすらやりました。

模擬テストを解いた感じでは合格できそうなので安心しました。

毎回不思議なのは周りのドイツ人のクラスメイトの方がスピーキングは私の何倍も話せているのに、テストになると私やアジア人の友達の方ができているということです。どれだけ文法の知識があっても、スピーキングはやはり単語力が大切なのだ実感します。ドイツ語の授業でもそうですが、他のクラスメイトは英語(ドイツ語)で説明する力が私の何倍もあります。話している途中で分からない単語があってもすぐに簡単な単語を代用したり、文で説明できています。私は解らない単語があると詰まってしまう。テストの結果は8月中旬に出ます。

No. 3

今月のテーマは「発想・発明」でした。歴史上の発明家についての文章を読んだり、自分は創造豊かな人間・才能を持っているか、自分の国ではどんな発明家が歴史上いたかなどインタビューをしました。インタビューの中で私が何も才能を持っていないと思うと答えると、「写真とゲームが好きなんだよね! 写真を上手に撮ることも、ゲームで戦略を立てることも1つの才能だよ」と言ってくれました。ドイツに来て、周りの人が凄すぎて自分と比べて落ち込むことが多かったのですがこの言葉を言ってもらえてすごくうれしかったです。ドイツ語でこんなにもいろいろな国の人と知り合えて、言語以外にも多くの事を学べたクラスでした。

このテスト結果も8月中旬に出ます。

III. 生活編

帰国準備

・寮

退去予定日の3か月前に延長するか・解約するかを問うEmail が来ます。少なくとも退去日の1か月前にはハウスマイスターに退去時のチェックを個人的に連絡する必要があります。携帯・インターネット料金や放送料金も忘れずに解約手続きをすること。

・市役所

住人登録解除したい旨をホームページのフォームから送り、予約を取り指定された日時に行きます。

・銀行口座 (Commerzbank)

ホームページから解約の書類を印刷して、郵便で指定の場所へ送ります。指定した日に自動で解約されるみたいです。

・保険 (AOK PLUS)

Student サービスの方に解約したいとメールを送ったら、解除書類と学校の修了書 (Exmatrikulation) と住民登録解除の紙を提出するように言われました。

Exmatrikulation はSelmaから書類を作って国際部署に提出しスタンプをもらいます。

留学生活、本当にあっという間に過ぎていきました。初めて飛行機に乗って海外に行って、ドレスデンについた時は不安でいっぱいでも怖かったです。でも今は新しく心を許せる友人ができて、帰るのが少し名残惜しいくらいです。留学前に予想していた語学力には到達できなかったけれど、英語とドイツ語を使って多くの友達と会話できるくらいにはなったので良かったです。語学以上に文化に触れたりやいろいろな考えの人たちと出会って自分の世界がとても広くなりました。これも1年間違う国で今までの生活とは全く異なった経験ができたからだだと思います。両親や助けていただいた方に感謝してこの留学を自分の将来に活かしていきたいです。